



平成19年 5月 2日
長建 第 14号

国土交通省 道路局長 様

長和町長 羽田健一郎



「道路特定財源の見直しに関する具体策」に係わる中期的な
計画の作成にあたっての意見について (回答)

件名について、下記のとおり意見を述べます。

記

- 1、重点化を進める上で特に優先度の高い政策
 - ・ネットワークがつながっていない高速道路整備、特に横断的高速道路網の整備を重点とし進めていただきたい。それにより地域の幹線道路の渋滞対策にも大きい効果がある。
 - ・日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備ならびに歩道設置
- 2、効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
 - ・高速道路料金の引き下げ、利用しやすいインターチェンジの増設などの施策を行う。高速道路利用が増えることにより地域幹線道路の整備量を減ずることにもつながる。
- 3、その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見
 - ・真に必要な道路整備は進めていただきたい。その中で幹線道路整備と生活道路整備の計画については偏ることなく図られたい。
 - ・都市部に道路整備が集中しているように感じる。同じ特定財源を拠出している地方部に整備量バランスが少ないと感じる。